災害ボランティア・NPO活動サポート募金

東北・福島＋埼玉＝福の玉が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように…

# 福玉便り

ふくたまだより

汗をかきかき 8月号

2016年8月1日発行

通巻 第51号

発行：『福玉便り』編集委員会 NPO法人埼玉広域避難者支援センター・(一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉
協力：生活協同組合コープみらい埼玉県本部　　デザイン：NPO法人ハンズオン埼玉　メール:fukutama@431279.com
連絡先：(一社)埼玉県労働者福祉協議会：〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤６丁目４－21 TEL048-833-8731

## 福玉交流サロンin大宮

～田部井淳子さんの楽しいお話と交流～

**9月28日(水) 午前11時30分開会**

先着50名様

**場所：東天紅大宮店**

福玉交流サロンを大宮区で開催します。2013年8月から始まった福玉交流サロンも14回目を迎えました。

女性として世界で初めて世界最高峰エベレストおよび七大陸最高峰への登頂に成功した田部井さんと楽しくお話しませんか。

- 参加費無料（アルコールは各自負担でお願いします）
- お申込み・お問合せ　各復興支援員または埼玉労福協（048-833-8731）まで

## 教育相談会を開催します

**8月23日（火）10時－12時**

- 浦和コミュニティセンター第９集会室
  TEL048-887-6565 さいたま市浦和区東高砂町 11－1（浦和駅東口徒歩１分）浦和パルコ 10 階

各地の交流会や懇談会の中で、「埼玉県の受験ってどうなっているの？」「埼玉県の教育情報はどこに行けばわかるの？」というご意見をよく耳にします。

そんな疑問やお悩みを解決するために、中学生のみなさん、保護者の皆様を対象に、「教育相談会」を開催します。

今回は、埼玉県内の高校の先生と高校受験の事情に通じている大学生からお話をうかがいます。

また、福島県から避難しているお母さんからお子さんの受験や進学の体験談を聞かせていただきます。

残暑厳しい時期ですが、多くの方のご参加をお待ちしております。

＊保育の必要な方はお申し込みください。

- お申込み、お問い合せ
  埼玉広域避難者支援センター
  薄井 080－5532-7380 か
  fukutama@431279.com まで。

## ときがわで川遊びとバーベキュー!

**8月7日(日) 午前10時～16時頃**

**比企郡ときがわ町旧大椚第一小学校跡地**

暑～い埼玉の夏を楽しく乗り切るために、親子で山歩き＆川遊びをしませんか?川遊びの後はみんなでバーベキューを楽しみます。埼玉で《田舎あそび》をしましょう!

- 会場 比企郡ときがわ町旧大椚第一小学校跡地
- 集合・受付 ときがわ町「建具会館駐車場」9時30分から
- 募集人員 中学生までの子供をもつ家族80人
- 参加費　大人500円・中学生以下無料
- お申込み・お問合せ　048-833-8731　埼玉労福協まで

★さいたま新都心7時30発で
「福玉ときがわバス」(無料)も走ります!!

流しそうめんやスイカ割りもやります。子どもたちには、お菓子のおみやげもありますよ　エ

# ママランチ会2016

7月6日（水）、昨年好評だったママランチ会を、今年もパレスホテル大宮のパルテールにて開催いたしました。15名の参加者と事務局8名総勢23名で、初参加の方は7名でした。ランチバイキング形式ではありますが、ホテルからのご配慮により、ママランチ会のコーナーがボードによって仕切ってあり、気兼ねすることなく、自由にお料理とおしゃべりを楽しむことができました。

6つのテーブルに分かれての自己紹介では、初めての出会いのためか緊張されている場面もありましたが、おいしいお料理とみなさんの笑顔によって、時をかけずに和やかな雰囲気の交流となりました。

避難当時のこと、風評被害の体験、高校入学の体験、大学入試情報、地域活動（ＰＴＡ、地域のお祭り、町内会など）への参加のお話など、話題は多岐にわたりました。自己紹介で子どもの年齢がわかったことで、「同世代だからこそ必要な情報交換ができました。ママランチ会ならではの特典ですね」と笑顔で話をされていました。また、「解除になったら迷うことなく帰還します」と笑顔できっぱりお話された方のことが印象に残りました。

小さなお子様をお持ちの参加者さんからは、「自由になる時間を持つことは大変難しいけれど、懐かしい方たちと再会ができてうれしかった、参加できてよかった」との声を聞きました。このママランチ会はまさに、「忙しい子育ての中でほっと一休みしていただきたい」との思いから始まりました。ママランチ会をきっかけに元気になっていただき、新しい出会いから新たな一歩を歩んでいただけるよう、私たちも支援を続けていきたいと思います。

（福島県復興支援員　森下智恵子）

---

# 6月11日ぽろろん♪ 報告

6月11日（土）、さいたま市のカフェ土瑠茶にて、ぽろろんの時間ですよ♪が開催されました。今回は、初めての参加者が3人いらっしゃいましたので、自己紹介から始まりました。

もともと埼玉のご出身で、福島に家族で移住しようとした矢先に震災、急きょ自分だけが福島に単身赴任になってしまった方。福島に住みながらも、避難者達のそれぞれの想いを聞きたいという思いで参加してくださいました。

また、7月12日に避難指示解除となった南相馬市小高区から避難された方も、切実な思いを語ってくださいました。地元に戻りたい、帰りたいと思い続けて5年…。住居をどこにするのか先が見えない。そんな不安の中で、避難者ということが甘えなんじゃないか、という不安も抱えるようになったと言います。今回は「お手紙ですよ♪ぽろろん」を読んで、他の人の話を聞き、何かヒントにしたいと思い、今回参加してくださいました。

また、母子避難中の方も来てくださいました。親の年齢も考えると、このまま避難を続けていいのか悩んでいました。夫との離れ離れの生活、協力的であることが救いでもあるけれど、そのことが余計につらさを感じるとも話してくださいました。

このまま埼玉に住み続けるつもりだと話してくださる方々も、胸の内を語ってくださいました。おひとりおひとりが、厳しい現状に向き合う姿勢を感じました。

今回参加してくれた方々に、こういったぽろろん♪のような「場」、同じ悩みを語れる「場」を必要としてくださっていると感じました。そして、私達スタッフも、改めて、お互い支えられてる事を実感できる交流会だったと思います。

問題解決に向けて、少しでも良い方向に向かえるよう、スタッフも考え続けていきたいと思います。

次回のぽろろんの時間ですよ～♪の日程をお知らせします。

7月24日（日）、16時～18時、まるひろ川越屋上、暑気払い《避難のさまざまな問題について話そう！》

気軽にご参加いただければ嬉しいです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

ぽろろん♪スタッフ　高野美香子

# 私たちが「相談センター」でお待ちしています

【福島県県外避難者相談センター】連絡先　フリーダイヤル：0120―60―7722　FAX：048－816－4800
E-mail：fukushima_soudan@yahoo.co.jp　受付時間　月～金曜日午前9時～午後5時（祝日・年末年始を除きます）

先月号でもお知らせをいたしましたが、この度、さいたま市役所側のときわ会館1階に、相談窓口と交流の拠点「福島県県外避難者相談センター」がオープンしました。住居、就労、子育て、就学など、ご心配なことやお悩みなこと等、何でもお電話でご相談ください。行政機関や支援員さん、支援団体と連携しながら、おひとりおひとりのご相談に応じていきます。

また、福島県や現在お住いの地域の各種情報を取りそろえた情報コーナーも設置しています。いつでも気軽に相談ができ、必要な情報を得ることができる場所になることを目指します。生まれたばかりの相談センターを私たちと一緒に育ててください。

（相談員　薄井篤子）

**石上寿美子**（月曜日勤務、健康相談担当）

初めまして石上です。震災前浪江町で看護師をしていました。現在越谷市に住んでいます。趣味は浪江町にいた頃から、習っていた社交ダンスです。同じ経験をしている避難者同志ですので通じるものがあると思います。健康に関する事、お悩み事お気軽に御相談下さい。お茶を飲みながらお話しましょう！もちろんお電話でもOKです。

**佐藤順子**（火・水・木曜日勤務、なんでも相談担当）

これまで福祉の相談をしてきましたが、今回の相談業務については、まだまだ不馴れです。一生懸命勉強をしてがんばりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

**薄井篤子**（金曜日勤務、なんでも相談）

駅から少し離れていますが、相談事がなくても、気軽に立ち寄ってください。長居していただけるように、美味しいコーヒーを用意してお待ちしております。

## 第21回福玉会議の開催報告

「福玉会議」は、埼玉県内のサロン・交流会と当事者、支援者を結ぶ情報共有の場として、埼玉県労働者福祉協議会（埼玉労福協）の主催によって2012年7月25日にスタートし、2016年5月6日まで20回を開催いたしました。2016年4月にNPO法人埼玉広域避難者支援センター（福玉支援センター）が立ち上がったことを受けて、福玉会議を埼玉労福協と福玉支援センターで共催することが決まり、7月7日にさいたま共済会館にて第21回福玉会議が開催されました。この日の会議は、埼玉県内のサロン・交流会の方々、復興支援員の方々、支援団体の方々、福島県庁・埼玉県庁の方々を中心に、33名の参加がありました。会議では議論されたのは、主に以下の内容です。

・埼玉労福協の永田から、「福島県県外避難者生活再建相談センター」の開所と活用について説明いたしました。
・福玉支援センターの薄井・原田・吉田から、福玉支援センターの今年度の事業計画について説明いたしました。
・埼玉労福協の永田と、RCFの金子さん・西さんから、今年度の復興支援員事業の概要について説明がありました。
・福島県庁の方から、福島県内の復興公営住宅の募集について説明をいただきました。
・各地のサロン・交流会の方々から、近況を共有していただきました。
・震災支援ネットワーク埼玉（SSN）の愛甲さんから、心の問題や詐欺の問題について報告をいただきました。
・コープみらい、パルシステム埼玉、中央労働金庫の方々から、それぞれの活動助成金について説明をいただきました。

次回の福玉会議は、9月の開催を予定しております。会議内容や参加方法について、ご質問等がございましたら、福玉便り編集部まで遠慮なくお問い合わせください。（編集部・原田）

### 福玉支援センターによる交流会応援について

埼玉広域避難者支援センターは、「平成28年度埼玉県共助社会づくり支援事業」の助成のもと、埼玉県で活動する当事者団体・支援団体の交流会活動を応援します。

**対象となる団体：**埼玉県内に活動拠点があり、避難している方々が自ら行う団体や、避難している方々と支援者がともに行う団体
**対象となる期間：**2016年8月1日から2017年2月28日までに実施を計画している活動
**応援の内容：**埼玉広域避難者支援センターが、交流会の「共催団体」となり、交流会活動にかかる経費の一部を負担します。
**募集期間（第一次）：**2016年7月7日（木）～2016年9月30日（金）

ご関心のある団体さんがいらっしゃったら、詳しい応募概要と申請書をお送りさせていただきますので、埼玉広域避難者支援センターまで気軽にお問い合わせください。

**お問い合わせ・申込先**
〒330-0061　さいたま市浦和区常盤6丁目4番21号　ときわ会館4階 埼玉県労働者福祉協議会事務所内　埼玉広域避難者支援センター
電話：080-5532-7380（薄井）
メール：　fukutama@431279.com

住宅問題を考える15

# 自主避難者向け県営住宅説明会・報告

**7月12日、さいたま市で、埼玉県住宅課による説明会が開催され、暑い中、20人ほどの方が参加されました。**

**冒頭、住宅課の方からの説明があり、途中、弁護士が飛び入りで「災害救助法」について解説する場面も。その後、質疑応答では、さまざまな質問・意見が飛び交いました。**

**これまで、福玉便りの「住宅問題を考える」の記事では、「住まいは命の問題」という意識で、情報を提供してきました。本来、原発事故により避難をせざるを得なかったことは、避難指示の有無にかかわらず避難者の自己責任ではありません。被害を受けた方の住まいは最低限、国と東電、福島県が補償してほしい、と思い続けています。それは、今も変わりません。**

**埼玉県は、今年の4月、自主避難者への県営住宅の優先枠を発表しました。ひとつの選択肢として、入居を考える方がいらっしゃれば、ぜひ以下の説明会の様子を参考にしてください。**

**（編集部・吉田）**

## 埼玉県からの説明

### ●100戸の自主避難者枠について

・28年度は自主避難専用枠を100戸程度確保したい。7月募集は29戸。戸数・場所等は、募集や応募状況を見ながら考えたい。

・自主避難者の専用枠は、すべての県営住宅に設置することはできないので、一般募集枠では、2割の倍率優遇で対応したい。

### ●7月募集で募集のかかった住宅について

・「埼玉県県営住宅　入居者募集のご案内」に挟み込まれたA3版の資料に、住宅名が記されている。2人以上の世帯用と3人以上の世帯用に分かれている。

### ●今後の募集について

・28年度は4回定期募集がある。7月以降は10月と1月があり、1日～21日の3週間が募集期間。

・子ども被災者支援法の運用により、住民票が埼玉県外にあっても、居住実態が確認できれば、在住要件を満たす。

### ●当選した場合のこと

・県営住宅に入居する場合は、規定の家賃が発生する。

・同じ住宅に応募し、当たった場合、今いる部屋から、引っ越しはしなくてもいいようにする。

・入居する場合には、住民票を提出することになっているが、福島県に残さざるを得ない事情があれば提出してもらい、その期間は住民票の提出は猶予するという運用をしたい。

・住民票を移したとしても、避難者としての登録が消えるわけではない。

### ●注意点

・県営住宅の入居辞退者は、その後一年間申し込みができないというルールがある。（冷やかし・安易な申し込みを防ぐ、という観点から）

### ●特別県営団地について

・特別県営団地には、今回の専用枠が設置されていないが、こちらにお住いの自主避難者の方にも、継続して住みたいという意向も聞いているので、準備している。

――県の職員の説明の後、こんな質問がありました。

**Kさん**　「単身世帯が申し込みできない、という注意書きがついてしまうのでしょうか」

埼玉県「県営住宅では、家族を対象にしてしまうので、どうしても数が少なくなってしまうんですね」

**Kさん**　「どうしてもこっちに来て一人暮らしせざるを得ない人や、一人になってしまった人もいます。単身の高齢者は部屋を借りるのは大変なので、何とかならないでしょうか」

**埼玉県**　「高齢者や障碍者の人が対象の団地も一応、あります。また、いま新しく作っている団地は、3割くらい、そういった方たちの対象になるようにと考えています。民間賃貸住宅は普通に入居はできると思いますが、公営住宅の単身者まで行き届かなかったところは、確かに、すみません。出来る限りのことはやっていければと思います」

**Fさん**　「早目に県営住宅に入居すると、家賃が発生してしまいます。せめて、3月まで発生させないというのは可能ではないのでしょうか」

**埼玉県**　「正式入居になると、災害救助法の対象から外れてしまうので、その日から家賃が発生します」

**Fさん**　「それでは、駆け込みの1月の倍率が高くなってしまうと思うんです。ギリギリまで無償で居たい人もいるでしょう。3月までの家賃は、埼玉県のほうで考えてもらえないでしょうか」

**埼玉県**　「家賃については、ちょっと難しいです。みなさんが、1月募集でうまく入れればいいんですが、その保障がないんです。それでリスクを覚悟の上で、やるか、早めに入るか、それはみなさんの考え次第だと思います。」

**Tさん**　「避難当時、埼玉県内の募集では、単身で入れたのがS団地だけで、集中しています。家賃払ってでも住み続けた

いのが47人のうち45人、ほぼ全員。でも、単身者なので申し込みができない人が出るという状況なんですね。S団地で単身者の枠を設けていただけませんか」

**埼玉県**「S団地についても、個別訪問を行っていて、できるだけ意向をふまえて考えたいと思います。確かに、単身世帯についても、今後考えていかなくてはと思います」

**Aさん**「県営住宅に入居が決まった場合、必要なお金、具体的なことが知りたいです。家賃と敷金で2ヶ月分必要だとか、お金を準備しなくてはならないのかな、と。それから、福島県で住宅を借りると、駐車場ついているのが当たり前でした。でも、埼玉では駐車場が、順番で抽選だったりするんですね。近くの民間駐車場を、と書いてあるが、高いこともあります。なるべく空きがあるところを書いてほしい。そのほうが助かります。また、いまの公営住宅のほうでは、家具がついているタイプです。県営住宅では、たとえばエアコン、ガス代、網戸等、準備しなくてはならないので、教えていただければ、と思います」

**埼玉県**「初期に必要な金額は、Aさんの世帯の所得によりますので、後ほど詳しくお尋ねください。また、設備面の準備は、エアコンや照明器具はないので準備が必要になります。網戸は物件によって、ついていたりついていなかったりするので、申し込みの時に、問い合わせて調べてもらえればと思います。「入居募集のご案内」の裏に支所が書いてあるので、こちらのほうにお電話で駐車場、網戸の有無などを問い合わせをしてもらえれば、と思います。（上記囲み）

外から建物を見ることはできますが、中を応募前に見ることができないんですね。でも、入居が決まれば、1回内覧があるので、その時に網戸などの採寸ができます」

**Kさん**「3月まで無償になるはずなのに、融通をきかせられないのかなぁと。・・・気持ちとして納得できないんですね。埼玉県には限界もあるし、ここまでやってくれてありがたいとは思うんですが――」

**埼玉県**「法律の体系が違うので・・・いま無料で住めるのは、災害救助法だからなんですね。家賃のことは、福島県にも聞いてみたんですが、『できない』という答えしかありませんので、どうにもならないんですね・・・」

**Fさん**「例えば、災害救助交付金とか、そういったものは使えないんでしょうか。家賃の補助ができる可能性とか。今まで通りでは、我々、将来がないじゃないですか。ちょっと強いこと言って申し訳ないのですが、実際、『来年から自立しなさいよ、出来ない人は東北に帰りなさいよ』と言われているようなものです。せめて住宅だけでも、何か光が見えてくるような対策をやってください。千葉東京の人も、埼玉が避難住宅の問題に前向きにやってくれているので、「住みたい」と言っています。こういう形で、避難者が、生きられるような環境を受け皿として作っていただきたいんです。あと数か月の間、何か変わるのであれば、やっていただきたいな、と私はそう思っています」

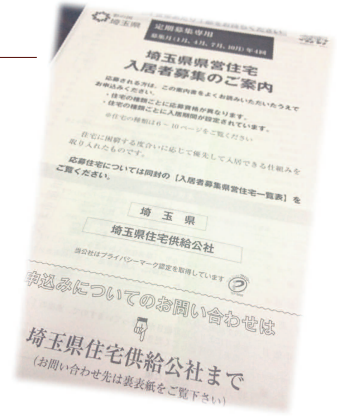
**埼玉県**「交付金――教えていただきありがとうございます。福島県さん、これ可能なんですかね。これ防災関係の交付金――住宅部門ではないかもしれないのですが、この件は、聞いてみます」

**埼玉県**「今日は公営住宅の説明会でしたが、民間賃貸住宅もご要望があれば、ご紹介します。

例えば、最近は空き家の戸建て住宅などもある。提供できるようなストックを地域の不動産屋さんが持っているので、こちらでも情報提供できるようにしたいと思います」

最後に、ある老夫婦が、「市営住宅から追い出されてしまうかもしれない。どうしたらいいでしょう」という質問をされました。「市営住宅」の管轄は、県ではなかったので、解決はされませんでしたが、埼玉県は市町村に対し、「県としての方針」を伝え、それにできるだけ習うよう、呼びかけているとのことでした。市町村営住宅でも、当然、打ち切りの不安を抱える人が出てくると思います。県だけではなく、市町村も、しっかり対応してもらいたいと思います。

7月募集は、21日が締め切りのため、この福玉便りがお手元に届く頃には、募集は終了しています。このあと、10月、2017年1月の募集は残っています。10月、1月にも、再び同じような説明会を開催する予定なので、ご関心のある方は、どうぞお越しください。




大宮支所（048－645－1772）
川越支所（049－227－6408）
熊谷市書（048－524－7963）
岩槻支所（048－794－7146）

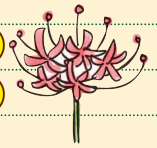
こちらのサイトにも情報があります。
http://431279.com/
（SSN震災支援ネットワーク埼玉）

## 29 鳩のつどい
月2回 10:00 ～12:00
ＪＡＸＡ鳩山宿舎108号室
☎ 049-296-1241（鳩山町健康福祉課）

## 32 福玉・謡曲の会
9/18(日)10:30～12:00
WithYouさいたま和室
☎090-6128-1948（小林さん）

## 33 つながり
7/23(土)　18:30～21:00
中央公民館・会議室2
毛呂山町☎ 090-9032-8116 河井さん

## 9月
1日（木）3 13
2日（金）
3日（土）8
4日（日）
5日（月）
6日（火）
7日（水）14
8日（木）17 13 19
9日（金）
10日(土)24 26
11日(日)27
12日(月)
13日(火)
14日(水)
15日(木)1 13
16日(金)
17日(土)
18日(日)15 32
19日(月)
20日(火)
21日(水)18
22日(木)19 13 28
23日(金)
24日(土)8
25日(日)25
26日(月)
27日(火)
28日(水)
29日(木)
30日(金)



## 17 つながりの会
毎月第2木曜日10:30～16:30
8/18(木)、9/8(木)東北復興支援販売
草加市物産・観光情報センター
☎048-932-6770（草加市社協地域福祉担当）

## 18 ひまわりの会
8/24(水)　おしゃべりサロン
9/21(水)　１品持ち寄りサロン
やすらぎ会館
☎ 080-5431-0123（島田さん・留守電）

## 19 さいがい・つながりカフェ
心ゆくまでおしゃべりできます。お気軽にご連絡ください。
月2回木曜日11:00～15:00
8/25(木)、9/8(木)、9/22(木)
With You さいたま 4F 和室
（埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分）☎ 048-601-3111さいがい・つながりカフェ

## 22 浪江のしゃべり場
浪江町の復興支援員が常駐しています。お気軽に遊びに来てください。
月曜日～金曜日10:00～17:00
浪江町復興支援員 埼玉事務所
さいたま市☎ 048-833-8731（埼玉労福協）

## 23 和光３・１１つながりカフェ
8/7(日)10:00～15:30
板橋区成増団地の夏祭りに参加
☎048-452-7606（和光市ボランティアセンター）

## 24 新座さいがいつながりカフェ
8/20(土)　暑気払いカラオケ大会＆懇談会
13:00～16:00　カラオケハウス「バンバン」（要申込）
9/10(土)　懇談会
13:30～　栄公民館　２Ｆ研修室
新座市☎ 090-2402-9155（谷森さん）
☎ 080-6023-2799（福地さん）

## 25 青空あおぞら
9/25(日)　13:30～16:00
新所沢公民館（法律相談可能、お子様OK）
所沢市 ☎ 048-829-7400(SSN)

## 26 お茶飲み交流会
隔月1 回 10:00 ～12:30
9/10(土)10:00～12:30 市民福祉活動センター（ばれっと）
☎ 049-251-2711(富士見市安心安全課 梶田さん)

## 27 おあがんなんしょ
8/6(土) 昼食と歓談、上福岡七夕まつりの見学・散策 11:30～ 天七
9/11(日) サロン 13:00～ フクトピア
☎ 090-5345-8408(松舘さん)

## 28 ここカフェ@川越
心の内を話せる場、お子様連れも大歓迎です。　毎月1 回
9/22(木) 10:00～14:00
JUNホール
☎070-5594-0053(鈴木さん)

## 5 ぴえろの遊び広場
8/20(土)10:00～14:00
騎西コミュニティーセンター
sai.jacdp@gmail.com（坂本さん）

## 6 負けねっちゃきらり
石巻から伊奈町に避難されている高橋さんが呼びかけています。どなたでもどうぞ。
伊奈町☎ 090-7244-9267（高橋さん）

## 7 向原団地被災者の会
時々交流会しながら、つながって行きましょう(*^。^)／＼(^−^*)
上尾市 ☎ 080-6044-2922（冨永さん）

## 8 東日本大震災に咲く会ひまわり
毎月第1土曜日
8/6(土)、9/3(土)　会合
10:00～12:00 シラコバト団地第一集会室
8/20(土)　上尾シラコバト団地祭にてなみえ焼そば出店
9/24(土)13:30～ スライド上映会
上尾市☎ 048-607-6723（団地自治会事務所）、☎ 080-3091-6215（橘さん）

## 10 くまがや結の会 熊谷市
8/21(日)　納涼ランチ交流会
11:00～采帆久亭（さいほくてい）・四季海鮮処（参加費1000円）
☎ 080-5430-5452（事務局・駒宮さん）

## 11 羽生つながりカフェ
羽生市 ☎ 080-5532-7380（薄井さん）

## 12 お茶っこふるさと会
毎月第4 週水曜日10:00～12:00
久喜市☎ 090-6855-7140（木幡さん）

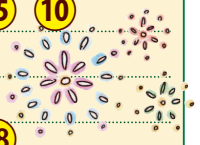
## 13 杉戸元気会つつじの里サロン
定例毎週木曜日13:30～15:30
国家公務員宿舎杉戸住宅
（つつじの里サロン）杉戸住宅6-301
☎ 0480-33-3455（佐藤さん）

## 14 春日部つながりカフェ
8/4（木）、9/7（水）13:30～16:00 コーププラザ春日部２Ｆ　第2会議室（8月）、第1会議室（9月）（法律相談可能（8月）、法律・心の相談可能（９月））
☎048-829-7400(SSN)

## 15 ひだまり広場
月1回 参加費無料12:30～16:30
8/21(日)、9/18(日)12:30～16:30
ほっと越谷（北越谷駅東口１分）
☎ 090-6456-5497（今野さん）

## 16 あゆみの会
8/6(土)、7(日)　大宮日清七夕祭りにてなみえ焼そば出店
8/20(土)　上尾シラコバト団地祭にてなみえ焼そば出店
越谷市☎ 090-9425-2001（石上さん）

## 8月
1日（月）
2日（火）
3日（水）
4日（木）13 3 14
5日（金）
6日（土）16 27 8
7日（日）16 23
8日（月）
9日（火）
10日(水)
11日(木)13
12日(金)
13日(土)
14日(日)
15日(月)
16日(火)
17日(水)
18日(木)13 17
19日(金)
20日(土)5 24 8 16
21日(日)15 10
22日(月)
23日(火)
24日(水)18
25日(木)13 19
26日(金)
27日(土)
28日(日)
29日(月)
30日(火)
31日(水)



福玉便り発送
8/25(木)13:30 ～

## 1 双葉町民によるボランティアカフェ
9/15(木)10:00～15:00
（法律・こころの相談可能）
いきいきサポートセンター
（双葉町社会福祉協議会 加須事務所）
加須市騎西501-13☎048-829-7400 SSN

## 3 双葉町老人クラブ女性会&さいがい・つながりカフェ
8/4(木)、9/1(木)10:00～12:00
いきいきサポートセンター
（双葉町社会福祉協議会 加須事務所）
☎080-5532-7380（薄井さん））

## 4 寄り添いステーション こらっせ くわっせ双葉
寄り添いステーション騎西
加須市正能11-5 ☎090-1650-2874（富沢さん）

# 福玉カレンダー&MAP

ふくたま

## 川越水上公園

【川越市】川越市池辺880／電話：049・241・2363）大人720円／小人210円／ファミリー券1650円

▶流水プール、造波プール、多目的プール、飛込プール、スライダープール、ベンチャースライダープール、ちびっこプール、幼児プール、せせらぎプールの9つのプールがあります。県内最大のチューブスライダーも。

## 加須はなさき水上公園

【加須市】加須市水深1722／電話：0480・65・7611）大人720円／小人210円／ファミリー券1650円（大人2人、こども2人入園できます）

▶スライダープール、幼児プール、さざなみプール、流水プール、多目的プール、ジェットプールがあります。さざなみプールは日本最大級の規模です。

## さいたま水上公園

【上尾】埼玉県上尾市日の出2丁目／電話：048・773・6710）大人510円／小人210円／ファミリー券1230円



▶スライダープール、造波プール、こどもプール、大型変形プール、小型変形プールの5つのプールがあります（流水プールは利用停止中）。水深0.4m～1.3m。小さいお子さんも遊べます。ちびっ子用のすべり台も。



## しらこばと水上公園

【越谷市・岩槻市】埼玉県越谷市小曽川985／電話：048・977・5151）大人720円／小人210円／ファミリー券1650円

▶スライダープール、幼児プール、さざなみプール、流水プール、変形プール、もぐりプール、遊戯プール、ジェットプールなど9つのプールがあり、連日にぎわいます。もぐりプールは水深2m。オーストラリアの白い砂が一面に広がるホワイトビーチもあります。

## 福島県から埼玉県に避難されている皆様へ

### 第1回　相談・交流会

**8月28日（日）13:00-16:00**

さいたま市民会館うらわ

・福島県からの支援情報説明会

・なすびさんの講演会（予定）

詳細は同封しているチラシでご確認ください。
多くのご参加をお待ちしています。
主催：福島県県外避難者相談センター
連絡先：電話　0120-60-7722 Fax 048-816-4800
メール　fukushima_soudan@yahoo.co.jp

●ふくしま交流会「ハラショー♬」
8/10（水）　親子ロシア料理教室、ロシア舞踊
9/14（水）　絵付き教室、ロシア舞踏 12:00～18:00
ロシア家庭料理「ターニャ」　☎048-729-6151（NPO埼玉ネット）

●富岡町のつどい　江戸情緒豊かな屋形船で交流しませんか？
8/25 ☎070-2650-7522（富岡町復興支援拠点事務所）

## 福島原発事故責任追及訴訟 第12回期日

報告集会では、当日の法廷でのやりとりを分かりやすくご説明します。ぜひ一度傍聴にお越しください。
【日付】2016年8月10日（水）
【傍聴】14:20 集合・さいたま地裁B棟前
【訴訟】15:00 開廷・さいたま地裁101号法廷
【集会】期日終了後・埼玉総合法律事務所3F会議室
【交通】JR浦和駅西口より徒歩約10分
【詳細】http://fukusaishien.com/
【問合】048-960-0591（みさと法律事務所）

## お詫びと訂正

福玉便り50号（7月号）について誤りがありました。
7ページ、6行目からの「福島県企画調整部批判者支援課の三瓶徹さん」は、「福島県企画調整部避難者支援課の三瓶徹さん」の誤りでした。
お詫びして訂正いたします。

## NHK FMさいたま『福玉便り』コーナー

**毎月第4火曜日**
**午後6時～午後6時50分**
（FM85.1MHz
秩父83.5MHz）

☆次回放送は8月23日（火）午後6時～午後7時の間の「生放送」です。

# 大熊町復興支援員さん

前列左から五十嵐さん、鈴木さん、大熊さん、後列が冨岡さん

こんにちは！大熊町復興支援員コミュニティ担当です。

平成28年4月より、さいたま市にありました関東事務所は、いわき事務所と統合し、「大熊町コミュニティ支援広域事務所」として、大熊町役場いわき出張所内に開設しました。今年度は、広域事務所を主な拠点とし、五十嵐翼・大熊あゆ美・鈴木正人・冨岡亜紀の4名体制で、関東地方を含む全国の町民の皆さんがふるさとの絆を確かめることができるよう、交流会の開催、町民有志の会立ち上げの準備および運営を目指したサポートを実施しています。

先日は、宮代町にある東武動物公園やブルーベリー園で交流会を実施し、40名以上の町民の皆さんに参加いただきました。とても暑い日でしたが、暑さに負けないくらいの笑顔いっぱいの1日となりました。

町民同士のつながりの場をつくりたい！大熊町で取り組んでいた活動を復活させたい！など、皆さんの声をお待ちしています♪

## 復興支援員さんから

■大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144
福島県いわき市好間工業団地1-43
大熊町役場いわき出張所2階
TEL：0246-88-9317　FAX：0246-88-9318

# 賠償金が狙われています。心配なときは警察へ相談を！

2016年5月31日発行の河北新報によれば、東京の「しあわせ共済リンクル」と名乗る団体が、高配当をうたい多額の現金を集めていましたが、突然配当が振り込まれなくなり、判明しているだけで少なくとも20億円が回収不能となっていると報じています。福島県の被災者を積極的に勧誘していたとみられ、東京電力が支払った賠償金目当てだった可能性があるとのことです。

6月2日には仙台に対策弁護団が結成され、およそ100人の被害者から受任しており、被害額は今後さらに増えるのではないかと見られています。

一方、埼玉県内では、賠償金を狙った訪問セールスが懸念されています。昨年ごろから一般的な価格よりもかなり高い金額で寝具、宝飾品を肉親が購入しており心配だ、というご相談を、交流会、相談電話により数件受けるようになっています。町ごとの避難者名簿などを入手した業者が、言葉巧みに勧誘、販売活動を行っているものと思われます。

また、熊本で発生した震災に便乗し、市役所職員などを装って義援金名目で現金を求める詐欺事件が発生しており、各自治体では注意喚起を行っています。

現金等を求める訪問や電話等があった場合は、相手をよく確認して十分注意するようにしましょう。

また、詐欺などの犯罪が疑われる場合には、警察へ相談するようにしましょう。

（震災支援ネットワーク埼玉　愛甲）

**■相談は、警察相談専用電話「＃9110」番へ**

この「＃9110」番は、携帯電話からも利用可能な全国共通の短縮ダイヤルで、電話をかけている地域を管轄する都道府県警察本部に開設された警察総合相談室などにつながります。

福玉便りお送りします。
ご希望の方にお送りいたします。
ご連絡お待ちしています。

本誌に関するご連絡はこちらまで

『福玉便り』編集委員会
連絡先：(一社)埼玉県労働者福祉協議会
電話048-833-8731
メール：fukutama@431279.com
こんな情報を掲載してほしい、この記事はよかった、など感想や質問をおよせください。

災害ボランティア・NPO活動サポート募金 www.akaihane.or.jp

## ありがとうございます！

福玉便りは、「赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金」（ボラサポ）の助成金をいただいて、発行しています。

## 福玉便りのお届け作業を一緒にやってくださる方、大募集！ 8月25日(木)13:30-16:00ごろ

可能なお時間で。場所：埼玉労福協(ときわ会館)

印刷などの都合で日程が変更になるときがあります。できれば、ご一報・ご確認いただければ幸いです。労福協048-833-8731まで